
 ☺家読（うちどく）はじめてみませんか？☺

【小学生低学年向け】

♣保護者の皆様へ♣

第5号（令和6年7月発行）芦別市立図書館



## ◆体験は成長につながる◆

夏は明るい時間が長くなり活動的になります。子どもたちも行動の範囲が広がり、自転車で遠出する、いつもと違う道を歩くなど、小さな冒険をしているかもしれません。

夏休みは自由な時間が増え、普段はできないことにもチャレンジすることができます。虫取りや運動、花の観察、料理など家の周りですぐにできる体験もあります。どんな体験も子どもの成長につながります。虫を捕まえたら名前や特徴、飼い方を本で調べるのも興味をもつきっかけになります。料理本を見ながら一緒にランチを作るのもたのしいですね。

## 「子どもとの時間を楽しみましょう！」



## ★ 子どもとふれあう ★

お手伝いは、色々なことを覚え、生活する力を身に着けることができます。時間がある時に、子どもにできることを手伝ってもらいましょう。ゲームのようにすると楽しくできます。教えてあげながら一緒にすると、子どもの成長がわかります。お子さんは、分からないことを質問することができますか？相手に上手に伝えることも、大事な経験です。

## ★ 時間はたっぷり ★

テレビや電子機器を見たり、ゲームをしていると、あっという間に時間が過ぎて一日が短く感じられますが、キャンプや旅行などに出かけ、自然の中にいると、時間が長く感じられます。時には家の中の音を消して、静かな時間を過ごしてみませんか。本を読んだり、お話ししたり、時間を有効に使うことができます。

## ★ ワクワクしよう ★

好きな事をする時や、楽しみにしていた日が近づいてくるとワクワクします。おやつを食べたり、遊んだり楽しいことがいっぱいあると、すてきな笑顔が見られます。子どもは好きなことに集中する力があります。手が届くところに本を置いておくと、開いたページからワクワクするものが見つかるかもしれません。

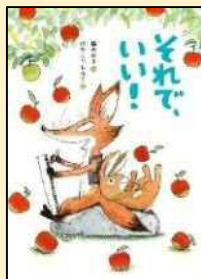
## ★ 言葉を言い換える力 ★

年齢が上がるほど、個性が出てきて、相手に自分の気持ちを伝えるのが難しくなります。言葉の使い方を間違えると、相手に誤解を与えたり、不快な気持ちにさせることもあります。気持ちをうまく伝えるためには、コミュニケーション能力と、語彙力が必要です。色々な言葉を知っているほうが、正しく伝えることができます。本を読んでいるとだんだんと語彙力がついてきます。

# 小学校低学年向け おすすめ本のリスト

## 1年生におすすめの本

すきなことみつけた



「それで、いい！」

作：磯みゆき 絵：はたこうしろう

出版社：ポプラ社

ゆうきをだして



「モチモチの木」

作：斎藤隆介 絵：滝平二郎

出版社：岩崎書店

チャレンジしよう！

「りょうりを作る」「どうぶつやしよくぶつのかんさつをする」など、休みをりょうして、いつもはできないことにチャレンジしてみませんか？本をよんで、やってみて。たのしい夏やすみにしよう！

夏休みのおすすめ本

「ひもほうちょうもつかわない 平野レミの  
おりょうりブック」

作：平野レミ/絵：和田唱・和田率（福音館書店）

ひとりずつくれて、かんたんおいしい！

「ばばあちゃんのなんでもおこのみやき」

作・絵：さとうわきこ（福音館書店）

みんなでつくってたべよう！

「ひ・る・ご・は・ん！」

作・絵：武田美穂（ほるぷ出版）

きょうのおひるはナポリタン

「はじめてのちいさないきものの しいくとか  
かんさつ 全350種」

写真・文：武田晋一/文：阿部浩志（学研プラス）

なまえやそだてかたもわかる

「ぼくのわたしのこんちゅうえん」

文：小林俊樹/絵：津田櫓冬（福音館書店）

みじかにいる虫のかんさつ、たのしいよ

「そらまめくのはらっぱあそびーなつのいちにちー」

作・絵：なかやみわ（小学館）

つくってあそぼう！

「マツヨイグサとはなたち」

文：得田之久/絵：高森登志夫（福音館書店）

くさとむしととりのつながりがわかる

## 2年生におすすめの本

お金のひみつ



「100円たんけん」

作：中川ひろたか

絵：岡本よしろう

出版社：くもん出版

ぼくがかいけつします



「めいたんていサムくん」

作：那須正幹

絵：はたこうしろう

出版社：童心社

## 3年生におすすめの本

大どろぼうをつかまえろ！

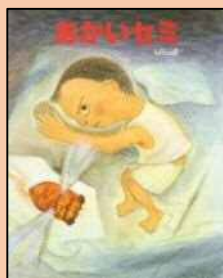


「大どろぼうホツツェンプロッツ」

作：オトフリート・プロイスラー

出版社：偕成社

ごめんなさい



「あかいせみ」

作・絵：福田岩緒

出版社：文研出版

